

令和3年度秋田県学校関係緑化コンクール 神代小学校が秋田県知事賞を受賞 全日本コンクール推薦校に

この度、神代小学校が「令和3年度秋田県学校関係緑化コンクール（学校環境緑化の部）」で秋田県知事賞を受賞し、全日本学校関係緑化コンクールの推薦校に決定しました。

次世代を担う青少年の緑化思想の高揚などを目的に行われる同コンクール。同校は、令和元年度にも全日本コンクールに推薦され、準特選となっています。



「おはようございます！」の声が聞ける中、登校後に花壇整備を行う児童たち。綺麗な花が訪れる方を迎えてくれます。

「花のいのちを育む学園」を是に今年度も色とりどりの花が咲いた校舎前の花壇。環境委員会が全校児童の先頭に立ち、花のいのちを育む活動を計画。花壇のデザインは全校の投票により決定しました。6月初旬に植えたマリーゴールドや日々草、メランポジウムなど8種類の苗は、18班からなる縦割り班が当番制で水やりや除草、摘花など毎日お世話を行い、綺麗な花が広がる花壇へと成長しました。

環境委員会を担当する高橋香代子先生は「縦割り班の当番でなくても自主的に花壇活動に取り組み児童の姿が多く見られた」と話します。こうした児童の自主的な行動は、今年度新たな取り組みとして始まった自分たちで育てたプランターの花を高齢者施設や神代こども園などに届ける「花いっぱい・笑顔いっぱいプロジェクト」にも見られ、地域との交流にもつながっています。

委員長として環境委員会の活動をまとめる伊藤柚音さん（6



環境委員会委員長の伊藤さん（左）と副委員長の田中さん（右）。

年）は「コンクールで受賞できるようにデザインも変え、花の配置も工夫した。それぞれの縦割り班みんながお花が大きくなってほしいという気持ちで取り組んだ」と振り返りました。また、副委員長の田中陽菜さん（同）は、「活動を通してみんなにもっと花に親しんでほしい」と話しました。

花のような明るい笑顔ではきはきと話してくれた2人。花のいのちを育む活動を通して子どもたちは豊かな心を育てていると感じました。



田沢湖クニマス未来館 追加貸与の2尾が到着

このほど、山梨県から秋田県に新たにクニマス30尾が貸与されることになり、うち1歳魚10尾が9月30日、本県に到着しました。8尾は北秋田市の県水産振興センター内水面試験池で、2尾は田沢湖クニマス未来館で飼育され、残る20尾（0歳魚）は、年内中に貸与される予定です。

貸与は平成29年と平成31年に続き3回目。飼育展示しているクニマスが成熟期を迎え、個体数が減少してきたことから今回の貸与に至りました。

前日に山梨県を出発したクニマスは、水と酸素を詰めたビニール袋に入れられ、発泡スチロールの箱に納められた状態で同館に到着。施設内のクニマス専用の水槽に放されたクニマスは、ゆっくりと泳ぎ出しました。

秋田県農林水産部の中西滋樹次長は「コロナ禍ではあるが、ぜひ県内の多くの方に足を運んでいただき、クニマスの泳ぐ姿を見てほ



到着後、発泡スチロールから取り出され、ビニール袋の中を泳ぐ2尾のクニマス。

しい」とあいさつ。門脇市長は「クニマスの水槽から湖面まではわずか20m。距離は近いが田沢湖が再生されないクニマスは泳ぐことができない。長い歳月がかかるかもしれないが、水槽でクニマスが泳ぐ姿を見ることで夢をあきらめない原動力にしていきたい」と話しました。

田沢湖クニマス未来館の開館時間は、9時～16時（最終入館時間で、入館料は大人300円、小人150円です。ぜひご来館ください。

※火曜日は休館（祝日の場合は翌日）になります。

角館芦名家と安昌院の歴史を学ぶ

第2回 文化財講習会を開催

文化財について学ぶことを通して、市民の皆さまのすぐそばにある身近なものとして感じていただくことを目的に企画しています。今年度の第2回目（全4回予定）を去る9月28日に角館庁舎で開催しました。

北浦史談会の平岡三郎会長を講師に迎え、「仙北市の文化財を知ろう！安昌院と石刻千手観音像」と題して講演いただき、角館芦名家と安昌院の歴史を紐解いた、わかりやすく丁寧な語り口に10人の参加者は聞き入っていました。



参加者は熱心に聞き入っていました。

仙北市×社会福祉法人はなさき仙北

角館こども園の移譲に関する協定を締結



協定を取り交わした社会福祉法人はなさき仙北の武藤理事長（左）と門脇市長（右）。

9月24日、仙北市と社会福祉法人はなさき仙北が角館こども園の移譲に関する協定を締結しました。

仙北市は、多様化・高度化する子育てのニーズに対応し、地域ごとに違うサービスを一本化するため、平成26年に「仙北市立保育園・幼稚園法人化計画」を策定、市直営保育園の法人化を進めてきました。

昨年度までにだしのこ園、神代こども園、にこにここども園、ひのきないこども園の4園を法人化し今回、市内最大園児数の角館こども園を新たに移譲することになりました。この協定により来年4月から同園は、はなさき仙北が運営することになります。

締結式ではなさき仙北の武藤清茂理事長は「これまで同様、はなさき仙北に移譲してよかったと思われるように運営にあたっていきたい。また、名称の『はなさき』にあるとおり、これからも保護者の皆さん、地域の方々の力をお借りしながら、園児一人ひとりの花を咲かせていきたい」と話しました。

【7月31日に行われた仙北市選抜チーム選手選考会の様子】



第8回秋田25市町村対抗駅伝 ふるさとあきたラン！

開催中止について

10月31日、仙北市で開催予定でありました標記大会は、新型コロナウイルス感染症に対する安全面を最優先とし、昨年に引き続き開催中止の判断となりました。

なお、7月31日に落合運動公園周辺で行われた仙北市選抜チーム選手選考会は、太陽が照りつく暑い中での開催でしたが、ご参加いただきありがとうございました。



明日への懸け橋に 新しい大威徳橋が開通



相馬さん親子3代を先頭に行われた渡り初め。

祭神事が行われた後、テープカットのセレモニーにより完成を祝いました。続いて行われた渡り初めでは、相馬仁さんのご家族3世代夫婦とお孫さんを先頭に出席者や地元の方々などが完成したばかりの橋を歩きました。園田地区の草薨区長は「大威徳橋は通車で利用する方も多く、朝は交通量が多い。道路も広がり歩道も整備されたことから、自転車や通学する子どもたちや歩行者が安全に安心して通行できるようになった。橋の完成によって地域が発展すること、はもろろん、行き来する方々の明日への懸け橋になってほしい」と話しました。

角館町園田の玉川に架かる県道白岩・角館線の大威徳橋がこのほど完成し、10月4日、渡り初め式が行われました。

新しい橋は、長さが155m、片側に歩道が設置され、道路の幅も広がり利用しやすくなりました。これまでの橋は、昭和37年の架設から約60年が経過、老朽化が進み大型車両の通行などに支障をきたしていたことから、平成26年から架け替え工事が行われていました。

当日は、秋晴れの中、工事関係者や地元の方などおよそ30人が出席。竣工



関係者により行われたテープカット。

栄光・表彰 ～輝くとき

令和3年度全国少年補導功労者表彰

荒木和子さんが少年補導栄誉銅章を受章



少年補導栄誉銅章を受章した荒木会長。

9月22日、「令和3年度全国少年補導功労者表彰」で仙北地区少年保護育成委員会の荒木和子会長が全国少年補導功労者少年補導栄誉銅章を受章し、その伝達式が仙北警察署で行われました。

同章は、多年にわたり少年の非行防止や健全育成のための活動に尽力し、功労があった方を表彰するものです。

荒木会長は平成13年から同委員会の委員に、平成17年から会長を務め、20年の長きにわたり街頭補導活動をはじめ街頭キャンペーンによる広報活動や市内小学校でのあいさつ運動などを積極的に進めてきました。

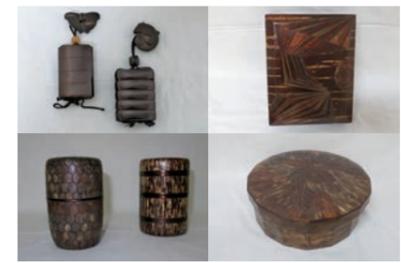
「20年はずっとPTAの役員も含めると子どもたちと関わってきた時間は35年にもなる。子どもたちが喜んでくれることを最優先に健康やかに成長できるようにとこれまで活動してきた」と振り返りました。今後について何うと「コロナ禍で子どもたちと接して活動することが難しくなっている。子どもたちを取り巻く環境は昔とは変わり、今は家の中でゲームやスマートフォンで遊ぶことが多くなった。それによって犯罪の形もわかりづらくなっている。家庭にも目を向け保護者にも声をかけていきたい」と話しました。

イベント Events

企画展示「樺細工館蔵品展」

角館樺細工伝承館では10月2日より「樺細工館蔵品展」を開催しています。昭和53(1978)年、角館樺細工伝承館開館以来収集した樺細工作品約340点、多くの方々から寄贈された樺細工作品約290点、総数約630点の伝承館所蔵樺細工作品の中から選りすぐりの名品を展示しています。

【会期】令和4年1月30日回まで
【場所】角館樺細工伝承館
【開館時間】▶《11月30日まで》9:00～17:00 (入館は16:30まで)
▶《12月1日から》9:00～16:30 (入館は16:00まで)
【休館日】12月28日(日)～令和4年1月4日(日)
【観覧料】大人(高校生以上)300円、小人(小中学生)150円 ※仙北市民は無料
【問合せ】角館樺細工伝承館 ☎54-1700



セミナー・教室 Seminar&Lesson

令和3年度 せんぼく創業・経営塾を開催します

当地での創業希望者などを対象にした「せんぼく創業・経営塾」を開催します。経営に関する基本的事項の解説や各種支援制度の紹介、経営計画の作成などを行う3日間のカリキュラムです。創業予定の方・創業後間もない方はもちろん、後継者や第二創業予定者の皆さまにも役立つ内容ですので、ぜひご参加ください。詳細は、仙北市商工会ホームページ (https://r.goope.jp/srb-05-22) か、商工会本支所窓口にチラシを用意していますのでそちらをご覧ください。

【期日】11月7日(日)・14日(日)・21日(日)
【時間】9:30～16:30
【場所】仙北市商工会 西木出張所
【問合せ】仙北市商工会角館本所 ☎54-2304



ホームページはこちら

イベント Events

きもの散策 kakunodate

武家屋敷の紅葉の下、素敵なお着物で散策しませんか？お茶席もご用意しています。

【期日】11月3日(日)祝
【参加料】無料 (お茶席希望者・着付け希望者各500円、要予約)
【申込】下記までお申し込みください。また、歴史案内人による案内をご希望の方は申込時にご相談ください。(有料)
【申込期限】10月29日(日)迄
【その他】参加される方はマスクを着用してください。
【問合せ】企画 竹谷直子 ☎53-3041 (FAX 兼) ※電話は日・月・火・金曜日の9:00～12:00。

イベント Events

心いきいき芸術・文化祭を開催します

障がいのある方々が制作した絵画、書道などの美術作品や手工芸品などを展示する「芸術・文化祭」を開催します。そのほか、県内の障害者団体や事業所などが自ら制作した製品などの販売も行います。ぜひご来場ください。

【日時】11月12日(日)・13日(日) 10:00～16:00 (13日は14:30終了)
【場所】秋田拠点センターアルヴェ (秋田市東通仲町4番1号)
【入場料】無料
【問合せ】▶心いきいき芸術・文化祭実行委員会事務局 ☎018-864-2780
▶秋田県障害福祉課 ☎018-860-1331

イベント Events

商工会青年部地域応援物産展 impulse マルシェ 2021 を開催します

新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受けた事業者の販路拡大を応援するため、県内商工会青年部が推奨する各地の地域特産品販売を行う「オール秋田」のミニ物産展を開催します。県南地区の商品のほか、県北・中央地区の商品も多数取り揃えておりますのでぜひ足をお運びください。

【日時】10月24日(日) 10:00～16:00
【場所】安藤醸造北浦本館
【問合せ】仙北市商工会青年部事務局 ☎54-2304

セミナー・教室 Seminar&Lesson

(公財)秋田県国際交流協会(AIA)協会設立30周年記念式典と多文化共生セミナーを開催します!

秋田県国際交流協会の設立30周年を記念して、記念式典と多文化共生セミナーを開催します。スリランカ出身の社会学者、にしゃんた氏を講師に迎え、「ちがいを」楽しむ社会についてお話を聞きます。詳しくは、協会ホームページ (http://www.aiahome.or.jp) をご覧ください。
【日時】11月14日(日) 10:00～
【場所】ホテルメトロポリタン秋田 (秋田市中通7丁目2番1号)
【定員】100人
【参加料】無料
【問合せ】(公財)秋田県国際交流協会(AIA) ☎018-893-5499

セミナー・教室 Seminar&Lesson

公共職業訓練 12月期生の募集

ポリテクセンター秋田では、求職者を対象にものづくり分野に関する専門的技術・知識を習得するための職業訓練を行っています。

【訓練期間】12月2日(日)～令和4年5月30日(日) (6か月) 【時間】9:30～15:40
【場所】ポリテクセンター秋田 (湯上市)
【訓練科(定員)】テクニカルオペレーション科 (15人)
【受講料】無料 (テキスト代などは自己負担) 【募集期限】10月27日(日)
【応募資格】ハローワークに求職申込をされた方で、新たな技術・技能を身につけて再就職を希望される方
【問合せ】秋田職業能力開発促進センター (ポリテクセンター秋田) 訓練課 受講生支援室 ☎018-873-3178

コロナ関連

イベント

セミナー・教室

相談

募集

お知らせ

お知らせ Information

秋田県最低賃金が改正されました

10月1日から、30円引き上げられ時間額「822円」になりました。秋田県最低賃金は、臨時、パート、アルバイトなど県内のすべての労働者に適用され、最低賃金額以上の賃金を支払わないと、最低賃金法違反となります。また、賃金は、精皆勤手当、家族手当、通勤手当、時間外手当、賞与などを除いた額が最低賃金以上でなければなりません（月給や日給の場合は、時間額に換算したものが最低賃金以上）。詳しくは下記までお問い合わせください。
【問合せ】秋田労働局賃金室 ☎018-883-4266 ▶最寄りの労働基準監督署

お知らせ Information

10月は不正軽油一掃強化月間です

不正軽油とは、軽油に灯油や重油を混ぜるなどして不正に製造された燃料をいい、その製造や使用は軽油引取税の脱税や環境汚染にもつながる非常に悪質な行為です。秋田県では、10月を不正軽油一掃強化月間とし、事業所などへの立ち入りや、自動車燃料の抜き取りなどによる不正軽油の調査を強化しています。職員が調査に伺った際は、ご協力をお願いします。

【問合せ】秋田県税務課 ☎018-860-1124

お知らせ Information

林業退職金共済制度（林退共）へ加入しませんか

林退共は昭和57年に発足した林業界で働く方のために国が作った退職金制度です。この制度は、事業主の方々が、従事者の働いた日数に応じて掛金となる共済証紙を共済手帳に貼り、その従事者が林業界をやめたときに林退共から退職金を支払うという、いわば林業界全体の退職金制度です。

【掛金・退職金について】掛金の一部を国が免除し、税法上は法人では損金、個人企業では必要経費となります。また、雇用事業主が変わっても、退職金は企業間を通算して計算されます。

【事業主の皆さまへ】共済証紙は、労働日数に応じて適正に貼付してください。▶共済手帳を所持している従事者が林業界を引退するときは、忘れずに退職金を請求するよう指導してください。

【問合せ】独立行政法人 勤労者退職金共済機構 林業退職金共済事業本部 ☎03-6731-2889

募集 Recruitment

仙北市 SDGs 川柳コンクール

平成30年度に「SDGs 未来都市」として、全国29自治体の一つに選ばれた仙北市では、更なるSDGsの普及啓発を目的として、ここで暮らす皆さんの思いや意識を表現した「川柳」を募集しています。応募の詳細は広報せんぼく6月16日号や仙北市ホームページでご確認いただくか、事務局へお問い合わせください。

【五次募集】10月29日 〇時まで受付分

【応募・問合せ】仙北市地方創生・総合戦略室（〒014-1298 仙北市田沢湖生保内字宮ノ後30）☎43-3315 FAX 43-1300 E-mail sousei@city.semboku.akita.jp

【四次選考通過作品】※応募総数10作品中

▶ゴール12 まがってる きゅうりだって おいしいよ りゅうびさん(8歳)

【作者コメント】お店にはまっすぐなきゅうりばかり売ってるけど、まがったきゅうりはどうしているの？家で育てているきゅうりはまがってるけどおいしいよ。【図書カード贈呈】

▶ゴール12・15 化粧箱 除く歳暮で ごあいさつ みかんさん(52歳)

【作者コメント】化粧箱、包装紙はゴミになってしまうので省略して、その分をほかの資源につなげましょう。【図書カード贈呈】

▶ゴール6・7 まず親が 節電・節水 孫子にも だるまさん(85歳)

募集 Recruitment

令和3年度 仙北市障がい者ふれあい芸能文化発表会

仙北市障がい者ふれあい芸能文化発表会実行委員会では、未だ新型コロナウイルス感染症の収束が見通せないため、参加者、関係者の皆さまの感染防止と健康・安全を鑑み、仙北市ホームページで作品などの紹介を行うことにしました。発表会を楽しみにして下さっていた皆さまには大変残念なお知らせとなりますが、新しい生活様式の一つとして、ご理解とご協力くださいますようお願いいたします。また、作品などを下記の要領で募集していますので、ご応募お待ちしております。

【掲載予定時期】12月上旬 【掲載場所】仙北市ホームページ

【募集開始】10月15日 〇時 【応募期限】11月12日 〇時

【募集作品】絵画、書道、手芸品、工芸品、俳句、短歌、詩、写真など

【応募方法】作品のデータをメールで送付してください。

【問合せ】仙北市障がい者ふれあい芸能文化発表会実行委員会事務局（指定障がい福祉サービス事業所 愛仙の華）戸澤・佐藤 ☎42-8295 E-mail aisenohana@road.ocn.ne.jp



こちらから
メール画面に
移動します

募集 Recruitment

桜の木を植えてみませんか

花葉館・植栽グループでは、(公社)秋田県緑化推進委員会「市民グループ森林づくり活動支援事業」の承認・助成を受け、桜の植栽を行います。森林は国土の保全、木材の確保など私たちにかけがえのない恵みを与えてくれます。多くの市民の皆さまの参加をお待ちしています（新型コロナウイルス感染症の影響により中止になる場合があります）。

【日時】11月3日(祝) 10:00～

【場所】花葉館管理地内

【持ち物】軍手・雨具・スコップ・マスクなど

【申込・問合せ】花葉館 ☎55-5888

募集 Recruitment

11月7日 「ブラウブリッツ秋田」の試合に無料でご招待!!

仙北市にお住まいの皆さまをブラウブリッツ秋田のホームゲームに無料でご招待させていただきます。当日は20店舗ほどの屋台が出店し、たくさんのグルメをお楽しみいただけます（10:30 オープン）。ぜひこの機会にサッカー観戦をお楽しみください!

【日時】11月7日(日) 13:00 試合開始

【場所】ソユースタジアム（秋田市八橋運動公園1-10）

【対戦相手】栃木 SC

【申込方法】二次元バーコードを読み込み、必要事項をご記入のうえ、お申し込みください。（先着200人限定）

【申込期限】11月3日(祝) 23:59まで

【問合せ】ブラウブリッツ秋田 ☎018-874-9777 HP <https://blaublitz.jp/>



申し込みは
こちらから



撮影写真の1枚から | そば畑の白い花



市内でもそばの白い花が見頃を迎えた9月中旬、西木町門屋の田口忠晴さんのそば畑におじゃましました。

見頃はちょっと過ぎてしまったということでしたが、畑一面に広がるそばの花は、まるで白い絨毯のようで、心が和みます。

田口さんが育てる「階上早生」というそばの品種も、8月初めの種まきからおよそ1か月で花が満開となり、10月上旬には収穫の時期を迎えるとのこと。

そばの花の写真を撮りながら秋そばを堪能できる時期が待ち遠しく感じられました。

畑一面に広がる白いそばの花。秋そばの季節を迎え、皆さんも旬の味を堪能してみたいかですか。

コロナ関連

イベント

セミナー・教室

相談

募集

お知らせ